

# 学校だより～特別号～

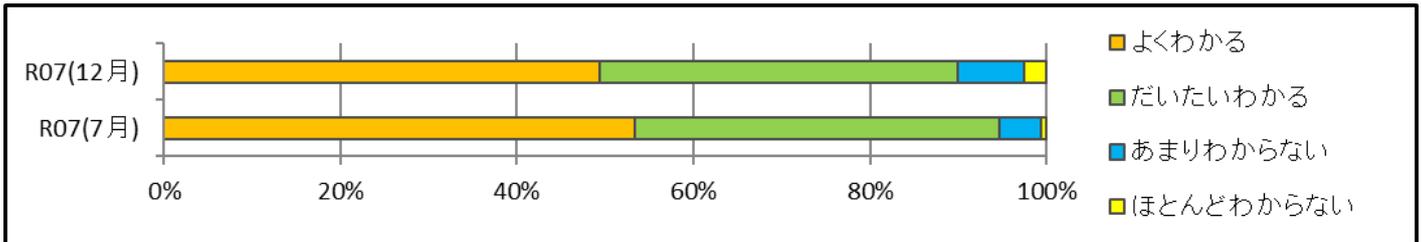
令和8年2月12日  
京都市立池田東小学校  
校長 上原 菜穂子

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このたび、令和7年12月実施の学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

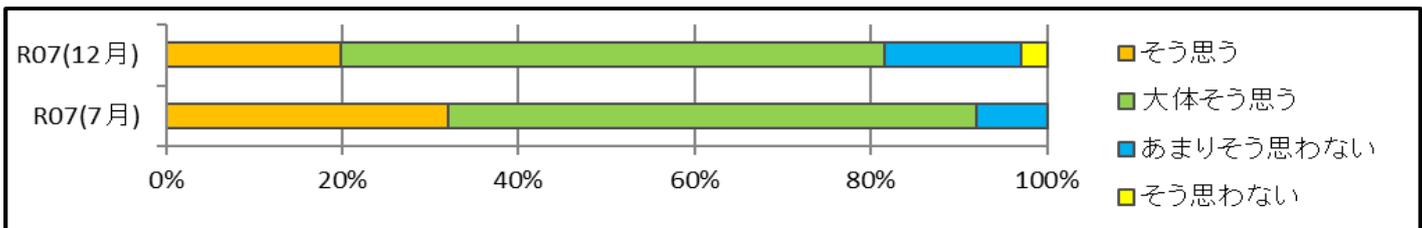
今回の保護者アンケートの回答率は、73.9%（7月は76.4%）でした。ご協力ありがとうございました。いただいたご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。今後とも、池田東小学校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 1. 学力について

<児童>授業はよくわかりますか。



<保護者>お子様は学習内容を理解している。



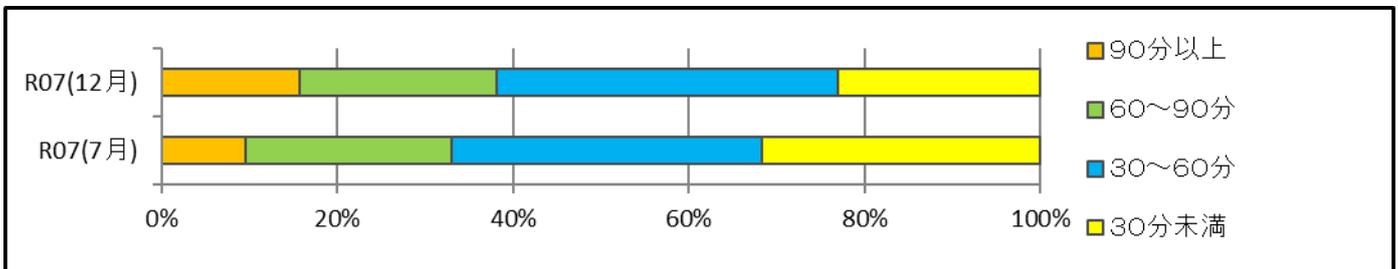
『学習内容の理解』に関する設問では、「よくわかる」「だいたいわかる」と回答した児童は90%でした。前回（7月）の調査よりわずかに減少したものの、引き続き多くの児童が学習内容を理解している様子が伺えます。一方で、約1割の児童が「あまりわからない」「ほとんどわからない」と回答しています。そのため、今後も児童一人ひとりの習熟度を丁寧に見取り、基礎・基本の定着を大切にしながら、より主体的に学習に取り組めるよう授業改善を進めてまいります。

保護者アンケートでは、81.7%の保護者の方から「そう思う」「だいたいそう思う」との回答をいただきました。児童が家庭学習に主体的に取り組めるようになるためには、家庭との連携が重要であることが表れている結果となりました。

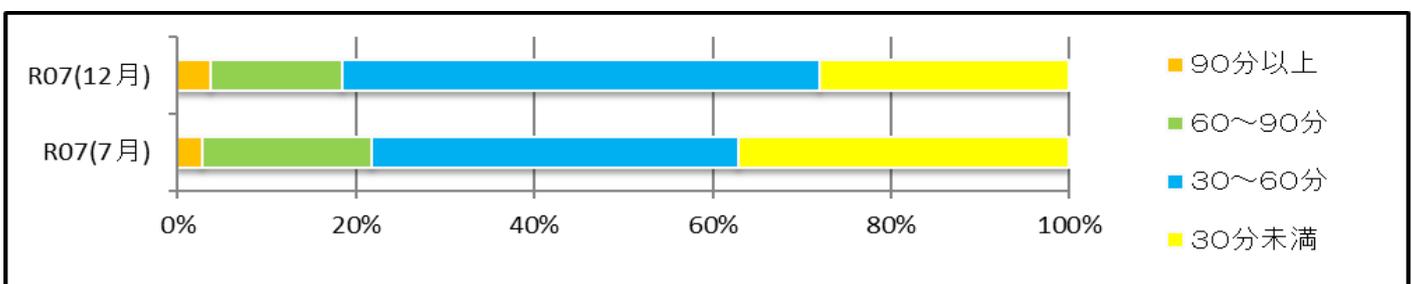
『話す・聞く』に関する設問では、児童アンケートで88.8%、保護者アンケートで83.9%がプラス評価をしていました。『学習に対する意識』については、児童アンケートが89.4%、保護者アンケートが75%と、児童と保護者の評価に差が見られました。

## 2. 家庭での学習・読書習慣について

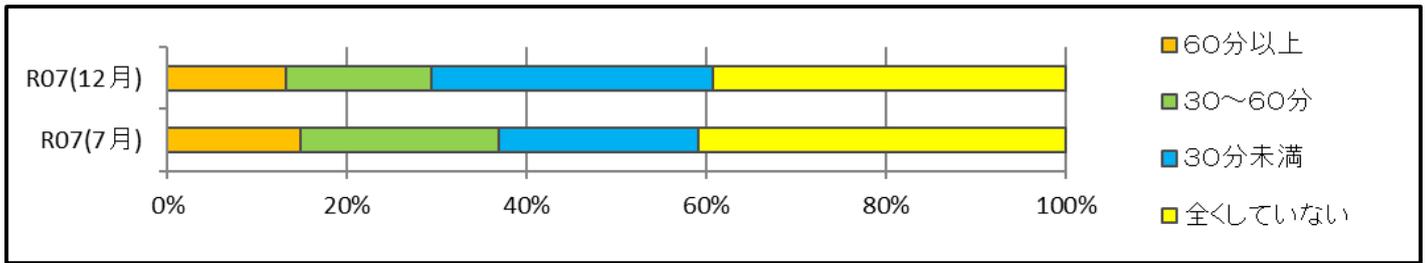
<児童>家での学習時間はどれくらいですか。



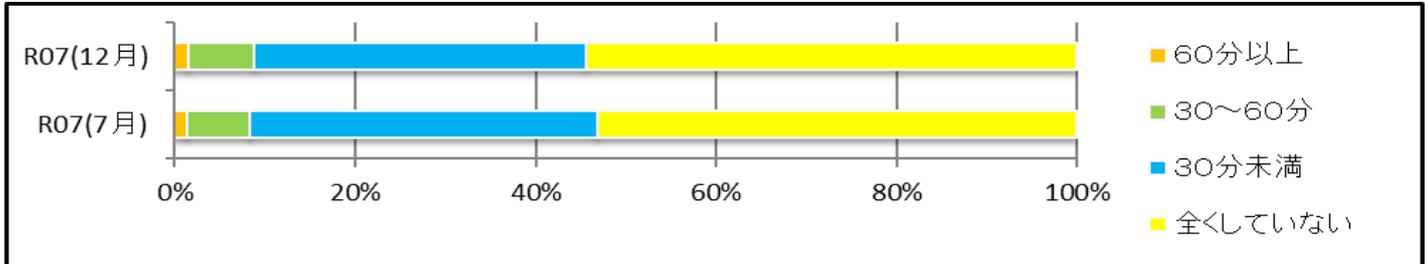
<保護者>お子様の家での学習時間はどれくらいですか（1日の平均）



<児童>家庭で読書をどれくらいしていますか。



<保護者>お子様は家でどれくらい読書をしていますか。(1日の平均)



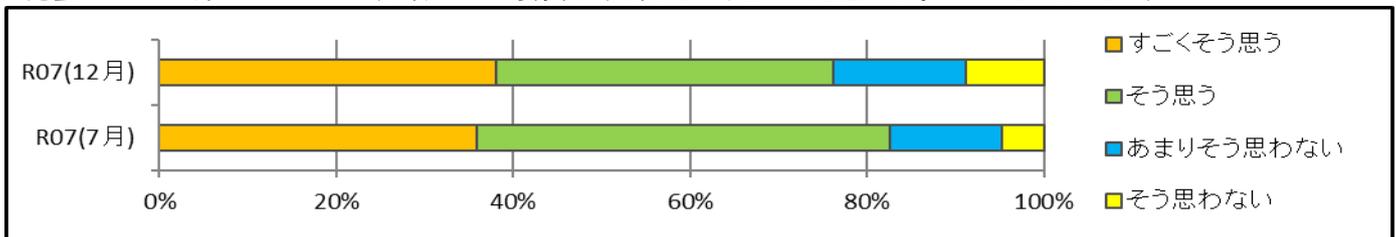
家庭での学習時間について、児童アンケートでは「90分以上」が15.6%、「60～90分」が22.5%、「30～60分」が38.8%、「30分以内」が23.1%という結果でした。しかし、保護者の方からは、これらの数値よりも短く感じているとの回答が多く見られました。家庭学習を定着させるためには、一定の学習時間を確保することが大切です。ご家庭でも、引き続きご協力をお願いいたします。

家庭における読書時間については、児童アンケートで「60分以上」と回答した児童は13.1%にとどまりました。また、「30分未満」が31.3%、「全くしていません」が39.1%という結果でした。一方で、保護者の方への調査では、「60分以上」と回答された方はほとんどおらず、91.2%が「30分以内」または「全くしていません」と回答されました。

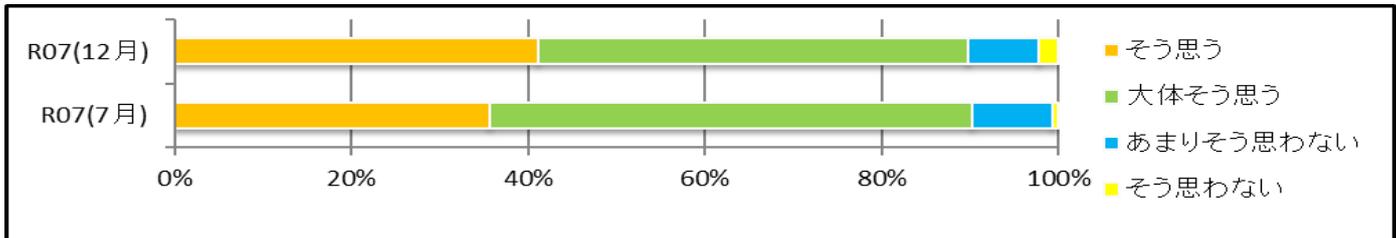
読書時間については、前回の調査よりも減少傾向にあります。テレビやSNS、ゲームなどに時間を費やすことが増え、家庭での読書時間の確保が難しくなっている様子が伺えます。学校では毎朝、朝読書の時間を設け、読書習慣の定着を図っています。読書は語彙力や想像力を育む大切な活動です。ぜひご家庭でも、お子様と一緒に本に親しむ時間をつくっていただければと思います。

### 3. ユニット制について

<児童>ユニット制やフレンドリー活動、クラブ・委員会活動などで、色々な先生から学べることはうれしい。



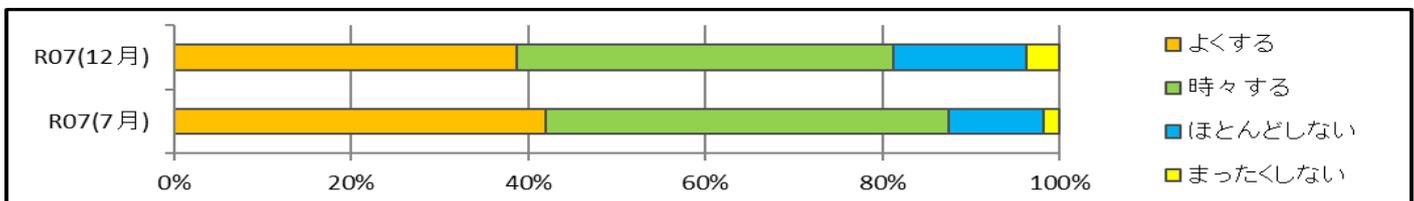
<保護者>ユニット制や専科制などを取り入れ、複数の教員が児童に関わることは、児童の支援につながっている。



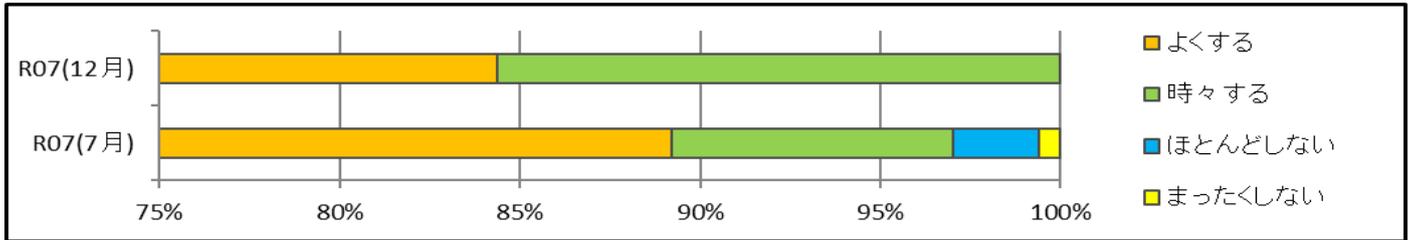
今年度新しく導入している「ユニット制」については、76.2%の児童が肯定的にとらえていますが、前回の調査時よりも6.4%も減少しています。学校としてより効果的にユニットでの学習や専科制を活用していくには、どうすればよいかをさらに考えていかなければなりません。

### 4. コミュニケーションについて

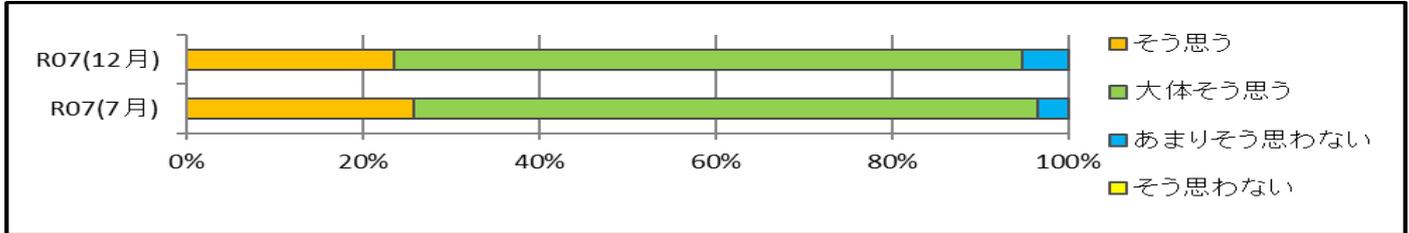
<児童>先生とよく話をしますか。



<児童>お家の人とよく話をしますか。



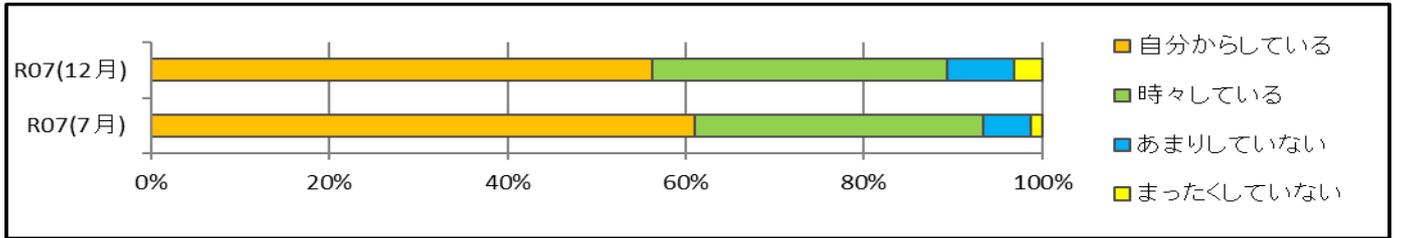
<保護者>児童に寄り添い、悩みを聞いたり相談に乗ったりしている。



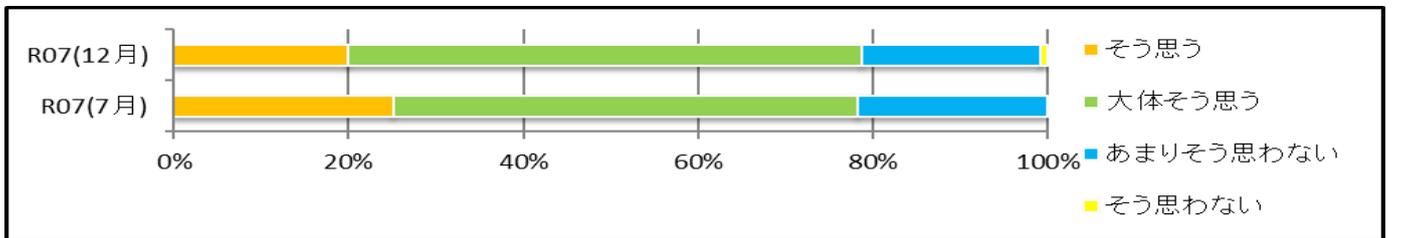
「先生とよく話をしますか」という児童アンケートでは、81.3%の児童がプラス回答をしましたが、前回の調査より 6.2%減少する結果となりました。学校では、児童がより話しかけやすいと感じられる教職員であるよう、日々のコミュニケーションをさらに深めていく必要があります。また、「お家の人とよく話をしますか」という項目では、プラス回答が 100%でした。ご家庭でお子様としっかり向き合っている様子が伺え、とても心強く感じています。今後も、本校では一人ひとりを大切に、児童が豊かに成長できるよう、さまざまな取組を進めてまいります。

## 5. あいさつについて

<児童>進んであいさつをしていますか。



<保護者>お子様は進んであいさつをしている。

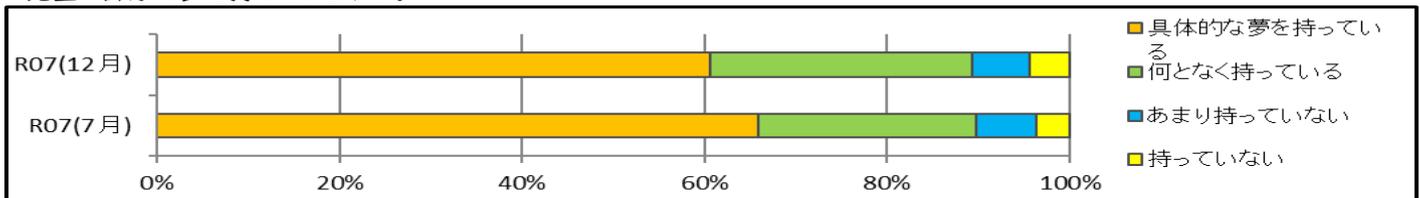


「あいさつを自分からしている」と回答した児童は 56.3%で、「時々している」との回答を合わせると 89.4%となり、多くの児童が肯定的に捉えていることがわかります。一方、保護者アンケートでは、「子どもたちは進んであいさつをしていますか」という質問に対し、「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答された方が合わせて 21.3%という結果でした。

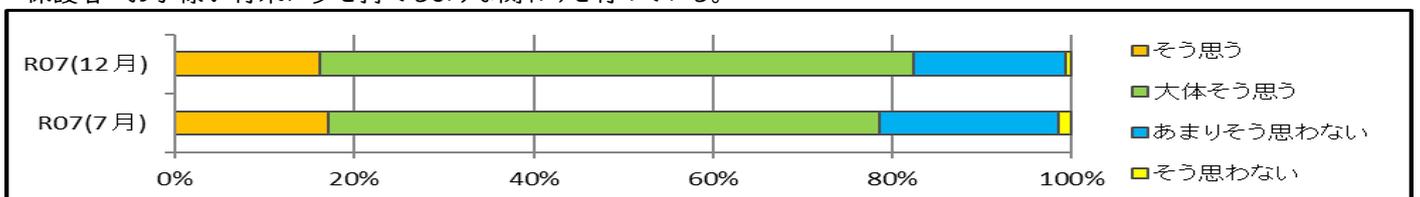
児童アンケートでは、前回よりも肯定的な回答が減少しています。学校内でも、自分から「相手に伝えるあいさつ」ができる児童が減ってきている様子が見られます。教員が声をかけても、あいさつを返すことができない児童もいます。学校では、校内だけでなく、地域や家庭でも、気持ちのよいあいさつ(声・表情)ができるよう、「相手に伝えるあいさつ」を意識した取組を進めています。

## 6. 将来展望について

<児童>自分の夢を持っていますか。



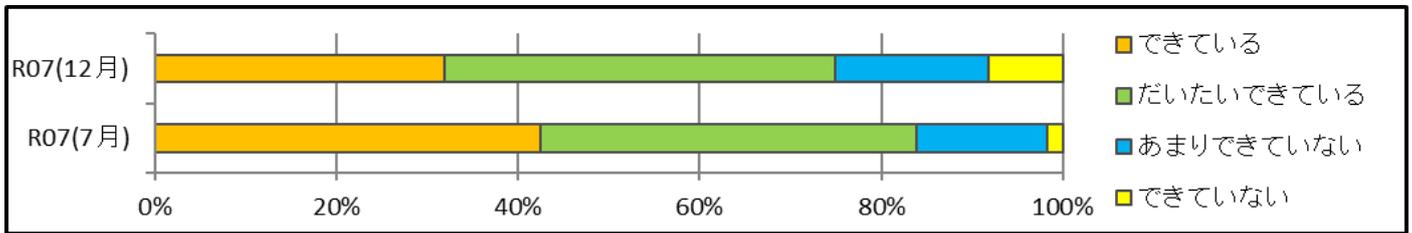
<保護者>お子様が将来に夢を持てるような関わりを行っている。



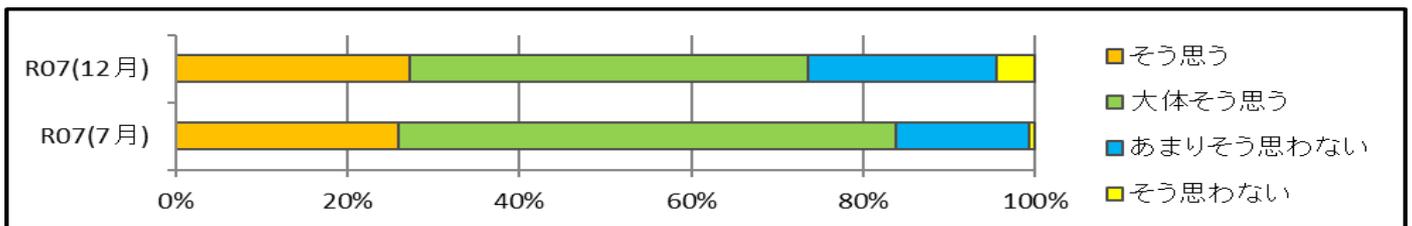
今年度、新たに導入した項目です。今回の調査では、「自分の夢を持っている」と回答した児童が約 90%に上りました。残りの児童がより具体的な将来の姿を思い描けるようにするためには、学校だけでなく家庭でも、将来について話題にする機会をつくるのが大切なかもしれません。こうした関わりによって、児童がより主体的に学校生活を送ることにつながると考えられます。学校と家庭が協力し合い、子どもたちが自分の将来に具体的な見通しを持てるよう支援していくことが重要です。

## 7. 健やかな心と体づくりについて

<児童>早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活をしていますか。



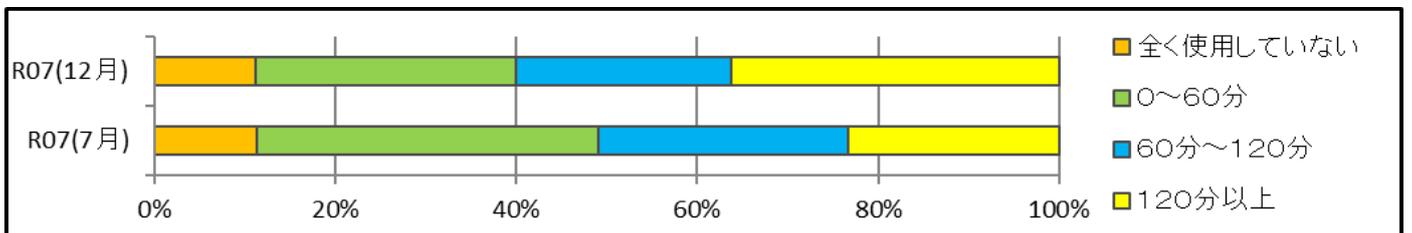
<保護者>早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活習慣が身に付いている。



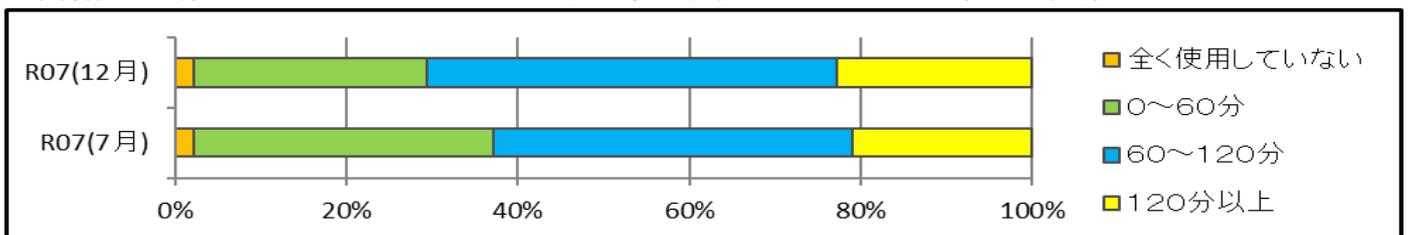
児童アンケートでは、「できている」「だいたいできている」と回答した児童が合わせて 75%となり、前回調査より 8.8%減少しました。保護者アンケートでも「そう思う」「だいたいそう思う」が 73.5%と、前回より 10.4%減少しています。季節的な影響も考えられますが、約 4 分の 1 の児童が規則正しい生活を送れていないという結果になりました。規則正しい生活リズムを確立することで、十分な睡眠時間が確保され、学校での学習効率向上にもつながります。学校では、長期休業前と休業後に生活リズムを見直す「生活調べ」を実施しております。結果については、保健だよりなどでお知らせいたしますので、ぜひご確認ください。

## 8. メディアコントロールについて

<児童>ゲーム・スマホ・インターネット・SNS等の時間はどれくらいですか。



<保護者>お子様のゲーム・スマホ・インターネット・SNS等の時間はどれくらいですか。(1日の平均)



メディアを扱う時間について、児童アンケートでは「60 分以上の使用」が 60.1%となり、前回より 9.1%増加しました。保護者アンケートではさらに高く、70.6%と前回より 10.4%増加しています。読書量が減少する一方で、メディア利用時間が増加していることが明らかになりました。

また、児童アンケートの「ゲーム・スマホ・インターネット・SNS などのルールを守れていますか」という質問では、「守れている」「だいたい守れている」が合わせて 87.6%でした。一方で、保護者アンケートの「ルールを決め、守らせているか」という質問では、「そう思う」「だいたいそう思う」が 75%となり、児童の自己評価よりも、保護者の方はお子様がルールを守れていないと感じておられる傾向がみられました。

今年度も保護者の方のご協力のもと、「メディアコントロールデー」の取組を実施しました。学校内でもメディアを活用する機会は年々増えており、今後ますます、メディアとは上手に付き合っていく力が求められます。学校では、情報モラル教室など外部機関と連携しながら、学年に応じた学習を進めています。

ご家庭でも、ゲームやスマホ、テレビ、インターネット、SNS 等のメディア利用に関するルールを今一度ご確認ください、ご家族で話し合いながら、より良い使い方や付き合い方を一緒に考えていただければと思います。

他のアンケート結果についてはすぐーで配信いたしますので、そちらをご確認ください。